

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍のため、運営推進会議をメンバーを集めて開催することができず、ホームより書面にて、役場へ提出し活動報告していたが、今後は各メンバーやご家族から、意見を求められるような取り組みを心がけていく。	参加予定メンバー、ご家族へ、運営推進会議録を配布し意見を頂けるようにする。頂いた意見を、ホーム運営やケアに活かしていく。	参加メンバーが不定期のため、まずはご家族に書面を配布し、意見を頂けるよう取り組んでいく。毎月のご家族への請求書郵送に運営推進会議録を同封、案内文を記載し、ご家族より意見をいただけるようにする。	0ヶ月
2	23	職員は普段より、入居者と積極的に会話し、発言や意思を引き出せるように努めているが、介護記録の記載が介助中心となっていたため、入居者からの発言や表情変化なども、こまめに記録していく。	介護記録には入居者の発言や表情変化などもこまめに記載し、職員間で共有し、普段のケアや介護計画の作成に活用していく。	毎月の定例会議にて、入居者の発言や表情変化まで記載するよう指導し、記録意識を改善していく。	1ヶ月
3	26	ケアプランの「本人のニーズ」において、ケアの方針を、本人との話し合いも心がけ作成していく。	本人の発言や表情からニーズをくみ取り、ケアプランを作成することも大事だが、本人と話し合いながらケアの方向性を考えていけるようにする。	サービス担当者会議の際に入居者本人と今後のケアについて話し合ったことを検討課題にし、入居者に寄り添ったケアプランを作成できるよう取り組む。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。